

平成30年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市蘇我スポーツ公園第2多目的グラウンド（南）
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	・市におけるスポーツ、レクリエーションの振興を図り、市民の健康、体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。 ・蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、蘇我スポーツ公園内の他施設とともに災害時の防災拠点となる施設を目指す。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	・市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。 ・日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。 ・地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。 ・本施設は警察・消防の待機・駐屯スペースを予定していることから、その機能を発揮できるよう管理を実施するとともに、協力体制を構築すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、利用者サービスの向上及び管理経費の削減の効果を見込んでいます。
成果指標※	① 利用者数 ② 稼働率
数値目標※	① 31,000人 ② 40%以上
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	MMT 共同事業体
構成団体 （共同事業体の場合）	（代表） 株式会社千葉マリンスタジアム 日本メックス株式会社 東洋グリーン株式会社
主たる事業所の所在地 （代表団体）	千葉市美浜区高浜4丁目12番2号
指定期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日（3年）
選定方法	非公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

（1）成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	H30年度実績	達成率※
利用者数	31,000人	38,616人	124.6%
稼働率	40%以上	29.8%	74.5%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

（2）その他利用状況を示す指標

指 標	H30年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		H30年度	【参考】 H29年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	13,553	13,596	実績－計画	0	
	計画	13,553	13,596	計画－提案	0	
	提案	13,553	13,596			
利用料金収入	実績	1,496	1,612	実績－計画	74	
	計画	1,422	2,090	計画－提案	△ 711	天然芝張による利用休止期間あり
	提案	2,133	2,090			
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	15,049	15,208	実績－計画	74	
	計画	14,975	15,686	計画－提案	△ 711	
	提案	15,686	15,686			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		H30年度	【参考】 H29年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	4,644	5,298	実績－計画	0	
	計画	4,644	5,298	計画－提案	△ 654	時間外業務の削減を計画したことによる減
	提案	5,298	5,298			
事務費	実績	6,476	4,684	実績－計画	△ 3,015	事務費・管理費と委託費の費目見直しによる減
	計画	9,491	9,548	計画－提案	△ 97	
	提案	9,588	9,548			
管理費	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
委託費	実績	6,094	6,092	実績－計画	5,254	事務費・管理費と委託費の費目見直しによる増
	計画	840	840	計画－提案	0	
	提案	840	840			
その他事業費	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
間接費	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
合計	実績	17,214	16,074	実績－計画	2,239	
	計画	14,975	15,686	計画－提案	△ 751	
	提案	15,726	15,686			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		H30年度	【参考】 H29年度
自主事業収入	実績	0	0
その他収入	実績	0	0
合計	実績	0	0

イ 支出

(単位：千円)

費 目		H30年度	【参考】 H29年度
人件費	実績	0	0
事務費	実績	0	0
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	0	0
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	0	0

間接費の配賦基準・算定根拠

(3) 収支状況

(単位：千円)

		H30年度	【参考】H29年度
必須業務	収入合計	15,049	15,208
	支出合計	17,214	16,074
	収 支	△ 2,165	△ 866
自主事業	収入合計	0	0
	支出合計	0	0
	収 支	0	0
総収入		15,049	15,208
総支出		17,214	16,074
収 支		△ 2,165	△ 866
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
利用者数31,000人の達成	A	124.6% (H30:38,616人、H29:38,421人)
稼働率40%以上の達成	D	74.5% (H30:29.8%、H29:22.2%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)

－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理				
	市民の平等利用の確保	C	C	(M) 共同事業体の資源を効率よく活用し、施設価値を最大限に高め、市民平等利用を促進し、自主事業においては「市民サービスの向上」「地域の活性化」に大きく貢献した。
	関係法令等の遵守			
	リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力				
	(1) 人的組織体制の充実			
	管理運営の執行体制	B	B	(M) 適正な人員配置、また専門職員による業務運営など連携した組織体制作りができた。
	必要な専門職員の配置			
	従業員の能力向上			
	(2) 施設の維持管理業務			
	施設の保守管理	B	B	(M) 来場者からのアンケート調査を基に、自主での迅速な施設、設備修繕に積極的に取り組むと共に、計画的な保守委託業務を遂行した。
	設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮				
	(1) 幅広い施設利用の確保			
	開館時間・休館日	C	C	(M) 少年野球以外でのグラウンド利用者の誘致を行った。また、ソフトボール大会につき、積極的に誘致受入を行った。
	利用料金設定・減免			
	利用促進の方策			
	(2) 利用者サービスの充実			
	利用者への支援	C	C	(M) 日除けテント、簡易椅子の貸し出しを行った。
	利用者意見聴取・自己モニタリング			
	(3) 施設における事業の実施			
	施設の事業の効果的な実施	B	C	(M) 砂埃対策において、グラウンド外野部分の天然芝化において、管理業務を徹底し、快適なグラウンド利用を提供した。
	自主事業の効果的な実施			
4 その他				
	市内業者の育成	C	C	(M) 概ね水準どうりの運営ができていている。事業体の構成企業各社が、働き方改革を意識した職員の雇用の安定化等への配慮を促した。
	市内雇用への配慮			
	障害者雇用の確保			
	特別提案			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
	○年度	
	○年度	

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	①アンケート用紙をフクダ電子スクエア管理棟に常置し記入してもらう。 ②利用者にアンケート用紙を配布し記入してもらう。
	回答者数	435件(スクエア・フィールド・グラウンド共通)
	質問項目	性別・年齢層・住まい・来場目的・接客サービス・清掃状況・満足度・利用料金など
結果	・回答者の約78%が男性。 ・千葉市内在住が約半分。中央区内在住が25%強。 (意見) ・更衣室が狭い。 ・シャワーやロッカーを無料に。 ・アップスペースがほしい。 ・野球場に水道が少ない。 ・野球場の近くにトイレがないので困る。 ・管理棟内でスパイクを脱ぐのが面倒。	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
グラウンドに水道が少ない	市との協議事項
グラウンド近くにトイレがなく不便	市との協議事項

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	第2多目的グラウンド（南）管理運営2年目であり、施設状態が外野天然芝となり、施設利用者にとっては快適なグラウンド環境となった。蘇我スポーツ公園で開催するJAPAN JAM 2018 の使用施設の一部であり、快適なフェスティバル開催となった。天然芝施工期に開催と言うこともあり、期間中は職員総出で散水作業に取り組んだ。しかしながら、稼働率向上を目指す取組みに課題を残す。
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	B	所見	2年目は、大きな課題となっていた砂埃対策のためグラウンド天然芝張を実施したため利用中止期間（4月～7月）があり、変則的な管理となった。芝張後はグラウンド維持管理に尽力し、良好なグラウンド状態を維持した。8月からの利用再開後は、昨年度に比較し稼働率が増加傾向となっている。今後さらなる稼働率増加のため、大会・イベント誘致や施設PRなどの効果的な利用促進を展開してもらいたい。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 市による評価のとおり優れた管理運営が行われていると認められる。今後も継続して、利用者からの意見等を丁寧聞き、更に市民にとって、より良い施設となるよう管理運営を行っていただきたい。 (イ) 大規模なイベントの開催に伴う利用者数の増加だけでなく、通常の利用者数を増加させるため、特に、稼働率の低い平日の利用に関し、地域貢献の観点から無料での施設利用やスポーツに限定しない施設利用などを検討するとともに、近隣の保育園や小学校などへ声掛けするなど、地域の方々に喜んでもらえる施設づくりに取り組んでいただきたい。 (ウ) 指定管理者だけでは対応できない更衣室やトイレ等の設備、施設そのものの改修については、市で対応をお願いしたい。 (エ) イベントでの利用、通常の利用ともに、市で定めたビジョン（施設の目的・目指すべき方向性）、ミッション（施設の社会的使命や役割）を踏まえて対応していただきたい。
